

区政会議福祉部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
1	障がい者の事業所は狭いところが多く、コロナのクラスターが発生する可能性が高い。クラスター発生時には医療機関の協力が円滑に得られるよう支援をお願いしたい。	区役所、保健所及び医療機関が連携してすすめてまいります。	同左	保健福祉課
2	コロナ禍であっても、障がい者等への支援を改善、向上するための議論の場は必要である。単に会議を中止するだけでなく、ICTの活用等により議論する場の確保等に取り組んでほしい。	関係機関の協力も得ながらICTの活用による議論の場の確保やオンライン研修等の取り組みを進めております。今後も手法を工夫しながら、より充実していきたいと考えております。	会議参加者にアンケートをとるなどオンライン環境についてお聞きし、リアルとオンラインによるハイブリッド方式も今後検討します。	総務課 保健福祉課
3	区政会議は対面で行うとなっているが、書面で意見・質問をすることで委員としての役目を果たしていきたいと思う。	コロナ禍においては委員の皆さまに事前に資料の送付や個別の質問に関する回答を書面で重ねる手法で開催しています。	同左	総務課
4	コロナ特例貸付に外国籍の方が多くみえられた。港区ではネパールの方が多く、ネパール語での貸付資料が厚生労働省にもなかった。若い世代が多く、子育てなどを区でサポートできる仕組みができればよいと思うので、区、主任児童委員、地域のみなさんの協力をお願いしたい。	【議長より、コロナ禍の大変な状況のなか、港区全体の方々の力を合わせて乗り切っていきましょう、という声をいただきました】	外国人の子育て家庭に対して、大阪市では多言語による情報発信・提供、相談対応や通訳支援など、様々な形で情報提供に努めています。一方で外国人の方にそれぞれの母語ですべての情報を伝えることは理想的ですが現実的ではないため、「やさしい日本語」による情報発信を行うことが、日本で生活をする外国人の方にとって必要な日本語を取得するステップにもなることから取組みを進めています。言語や生活様式、文化の違いに配慮し、ご家庭の意思を尊重した丁寧な対応と正確な情報提供を行うために、区内の子育て支援機関等と連携を図りながら取り組んでまいります。	保健福祉課
5	八幡屋では三十間掘の埋め立てはできないと噂になっている。	埋め立てをすることで土地利用の推進を図ることとなっています。所管しております大阪港湾局では埋め立てをし売却することで民間に活用してもらうことを検討しているところと聞いております。	同左	総務課
6	児童遊園の管理に係る予算について問う。	活動費が上限4万円に対し50%、整備費が上限15万円に対し50%の補助となっており地元の負担もございませす。地域活動協議会補助金では75%の補助となっておりますので、こちららもご検討いただければと思います。	同左	協働まちづくり推進課

区政会議福祉部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
7	市岡商業高校の跡地の活用について問う。	令和５年度までに民間に売却して有効に活用していきたいと考えています。有効に活用していくため公募による売却となると考えています。	同左	総務課
8	運営方針の中で、新型コロナは防災対策の視点でもとらえてほしい。	避難所で密集してしまうと感染リスクが高まるので、自宅避難、分散避難の啓発を進めてきたところです。避難所でも感染対策を充実させ、安心して避難できるよう取り組んでまいります。	同左	協働まちづくり推進課
9	弁天埠頭の再開発について問う。	弁天埠頭は非常にポテンシャルがあると考えています。万博会場、関西国際空港、瀬戸内に船でつなぐ海のターミナル機能の復活ということでいろいろな事業を行ってきており、今後も継続していきたいと思えます。	同左	総務課
10	区画整理記念事業の交流会館の進捗について問う。	令和５年３月竣工予定で進めています。大阪みなと中央病院、地下鉄の駅と連結する構造としています。区民センター、老人福祉センター、子ども・子育てプラザ及び図書館の機能を融合します。多世代が交流していろいろな活動ができるようにすることを考えて進めてまいります。	同左	総務課